

「崇仁地域店舗への提案」デザイン基礎2 回生の課題における取り組みの報告

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 京都市立芸術大学美術学部 公開日: 2019-03-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 藤本, 英子 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15014/0000000244

This work is licensed under a Creative Commons
Attribution-NonCommercial-ShareAlike 4.0
International License.



「崇仁地域店舗への提案」

デザイン基礎2回生の課題における取り組みの報告

Proposals for Shops in the Suujin Area:

A Report of Projects in the Second-Year Basic Design Course

Hideko Fujimoto 藤本 英子

1、移転先崇仁地区の地域まちづくり活動への参画

4年後に移転計画が進む崇仁地域では、本年度も旧崇仁小学校を拠点に、様々な活動が続けられている。本年度はデザイン基礎2回生前期において、全員で地域課題に取り組んだ。

本学の校舎建設が始まり、移転後に地域がどのような状況になっているのだろうか、その未来の夢を描くのは、地域で生活する人々であり、そこに加わる本学のメンバーと学生たちであることがふさわしいと考える。そのような思いで、昨年に引き続き地域の情報をフリーペーパーで発信している崇仁発信実行委員会と、崇仁自治連合会との連携で、新たな活動を始めた。

2、授業課題での取り組み

今回この課題にご協力くださったのは5つの店舗の方々だった。デザイン基礎の1課題期間は1週間である。5月7日月曜日にメンバー全員で雨の中、協力くださる5つの店舗を回った。それぞれの店舗では、店主より現在の店の課題や、将来の店舗の夢を伺った。市営住宅の移転などに伴い、5店舗中4店舗はここ数年で新たな建物に移転する、様々な変化への不安や、現在の事業への思いをうかがうことができた。早速5つに分けた6名ずつのチームで、それぞれが取り組む店舗を決定し、木曜までの制作活動をスタートさせた。

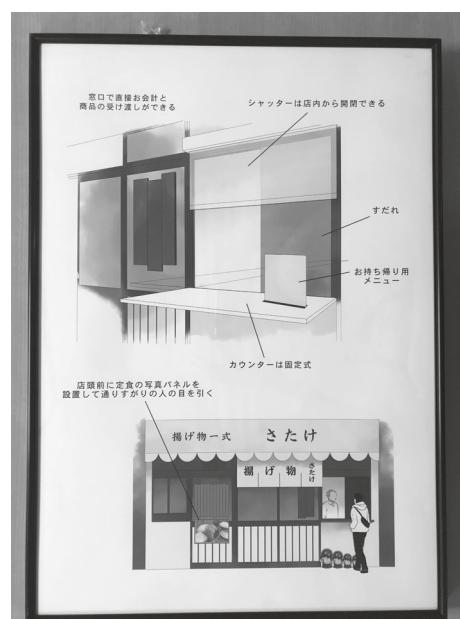
3、5つの店舗への提案作成とプレゼンテーション

金曜日5月11日、早くも提案店舗へのプレゼンテーションの日が来る。営業中のためプレゼンテーション会場に出席できない事業者さんへは店舗でのプレゼンテー

ションも行い、その提案を伝えた。提案先店舗と提案概要は下記である。

・飲食店「さたけ」

店頭でのテイクアウトの窓口提案と、増加する外国客への対応のため、すぐ使える外国語併用メニューを作成。とても好評で早速活用くださる。



さたけさんへの提案

・喫茶店「AKATOMBO」

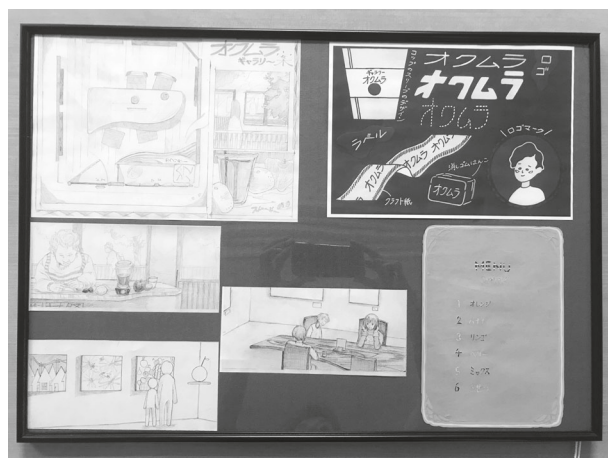
外でのテラス席、店内での京芸生の作品棚、すぐ使えるショップカードのデザイン提案など。
その後、外のテラス席は実現くださった。



AKATOMBO さんへの提案

・青果店「オクムラ」

美術のお好きなご主人と手作り作品の講師でもある奥様の将来店舗として、店移転後の京芸生のギャラリーとジュース店を提案、カップのアイディアが好評。



オクムラさんへの提案

・飲食店「木村食堂」

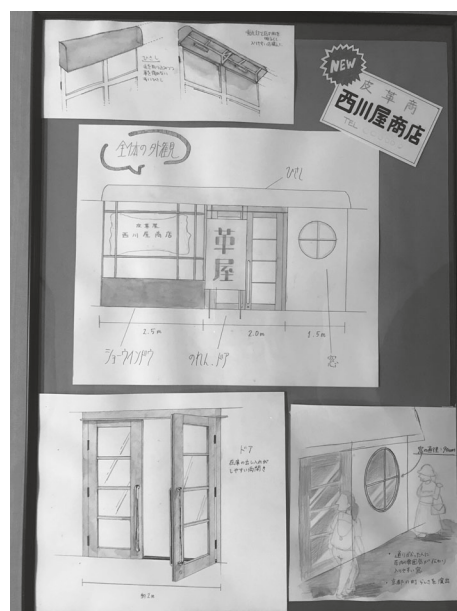
増加する外国人客への対応として、写真と料理解説入りの英語表記付きメニュー、店頭でのおすすめメニュー表を作成。
店頭のスタンドパネルなど、すぐに活用される。



木村食堂さんへの提案

・皮革商「西川屋商店」

移転先店舗のファサードデザインを提案。木を使った素材感と、商品の皮を活用した看板提案が好評で、将来の店舗デザインに活用される予定。



西川屋商店さんへの提案

(京都市下京区民が主役のまちづくりサポート事業、
京都府地域力再生プロジェクト支援事業)